

特集:定期借地権物件のマーケット動向

P.1~14

～定期借地権物件の供給動向～

- 【1】①② 首都圏:定期借地権物件の供給動向
- 【2】-① 定期借地権物件:供給エリア・駅距離等の傾向
 - ②定期借地権物件:2025年下半期供給(予定) ③「ブランズシティ品川テラス」
- 【3】-① 同エリアの定期借地権物件と所有権物件の価格比較
 - ② 定期借地権物件と所有権物件の費用負担比較

～定期借地権物件の購入者傾向～

- 【4】-① 所有権・定期借地権物件の購入者傾向
 - ② 首都圏:定期借地権物件購入者事例より
 - ③ 定期借地権物件の購入検討意向

【まとめ】

マーケットトピックス)

首都圏新築マンション:2025年7-9月マーケット動向

P.1~13

■2025年7-9月のマーケット動向

- 【1】 2025年下半期の供給見通し ～事業主アンケート・7-9月の供給実績より～
- 【2】 2025年7-9月新規スタート物件
 - ◇ 長谷工アーベスト販売提携物件:来訪・申込の状況

■2025年7-9月スタートの販売物件事例

- 【3】『ルネグラン上石神井』
- 【4】『バウス日暮里』
- 【5】『リビオ光が丘ガーデンズ』
- 【6】『ルネ成田サングランデ』
 - ◇ 首都圏:大型商業施設近接のマンション販売事例
 - ◇ 参考) 長谷工オリジナル商品

【まとめ】

■ ■ 2025年9月:特集レポートダイジェスト ■ ■

特集:定期借地権物件のマーケット動向

2025年:首都圏の定期借地権物件の供給は、過去20年で最多の約1,400戸が見込まれている。

本レポートでは、首都圏における定期借地権物件の供給動向や所有権物件との価格・月額支払額(試算)の比較、定期借地権物件購入者傾向や定期借地権物件に対する意識等を調査。

今後の動向について考えました。

マーケットトピックス)

首都圏新築マンション:2025年7-9月マーケット動向

2025年7-9月の首都圏の新築マンションの供給戸数は、約5,200戸と前年同期比を上回る見込み。

7-9月の新規販売物件も概ね予定通りにスタート、また、上半期で新規販売が見られなかった駅や、近傍エリアにおいて複数物件が供給することで、マーケットの活性化が期待される状況。

本レポートでは、7-9月に販売開始した好調・堅調物件の事例より、物件特性、好調スタートの背景等を分析し、今後の動向、商品企画のヒントについて考えました。